

部門国際賞を受賞して



渡辺 亨
(日本大学)

部門国際賞を拝領し大変名誉に思います。国際交流は、もちろん当然のこととして、国際交流に貢献されてきた多くの部門登録者の皆様方のご尽力に多くを負っております。お一人お一人のお名前を挙げることは叶いませんが、貴重な時間やエネルギーを費やし国際交流を盛り上げて下さいました全ての皆様に改めて心よりの感謝を申し上げたいと存じます。

私が当部門の国際交流に関わるようになったのは博士課程1年生当時、指導教員の吉田和夫先生が幹事を務める1992年の第1回MOVICがきっかけでした。その後も部門の国際会議では何度か実行委員をやらせて頂きましたが、個人的に最も思い出深いのが韓国機械学会機械力学・制御部門との交流協定締結です(詳細は『部門史』のほうをご参照下さい)。

そして昨年のMOVIC2020は、コロナ禍が拡大する中オンライン学会としてなんとか開催できたことは本当に幸いでした。それら全ての活動は、常に部門の皆様との緊密で情熱にあふれた共同作業の賜物、更に言えば国際交流に参加して下さった韓国始めとする世界中の協力者の皆様と作り上げた成果です。その意味で今回の受賞は皆様との共同受賞であると理解しております。皆様と共に部門の長い国際交流歴を壽ぎ、部門の更なる発展を祈念致したいと存じます。